



埼玉県エコアップ認証事業所取組実施状況報告書

令和元年 7月16日

（あて先）  
埼玉県知事

報告者 氏名又は名称 伊田テクノス株式会社  
住所 埼玉県東松山市松本町 2-1-1  
法人の場合は代表者の氏名 代表取締役社長 檜 崎 亘  
電話番号 0493-22-1170

埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第13条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 事業活動の概要

ふりがな	いだてくのすかぶしきがいしゃ		
事業所の名称	伊田テクノス株式会社 認証範囲：本社（作業所を除く）		
事業所の所在地	〒355-0014 埼玉県東松山市松本町 2-1-1		
事業の内容	土木構造物、建築物及び戸建住宅の地盤補強の設計・施工		
事業の規模	資本金 （万円）	10,000 万円	主要製品 各種建設物
	従業員 人数（人）	178 人 （本社 144 人）	事業所の 敷地面積（㎡）
	（ ）		事業所の 延床面積（㎡）
地球温暖化対策 計画の提出状況	提出日：令和元年 7月16日		
地球温暖化対策 推進者名			
担当者			
連絡先			

2 環境方針 ※（見直しを行った場合、記載すること）

見直しなし  
別添、「地球温暖化対策計画」の「地球温暖化対策推進における基本方針」のとおり

3 環境負荷の現状

(1) 環境保全の取組のチェック結果

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
達成率 (%)	95	100	100	60	40
前回認証時達成率 (%)	95	100	100	60	40
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
達成率 (%)	95	55	83	89	
前回認証時達成率 (%)	95	55	83	89	

(取組に関する情報・説明)

<廃棄物>  
 ・社内書類の印刷は使用済み用紙の裏面使用、両面印刷を徹底し、紙の使用量削減を図った。  
 ・ペットボトルキャップを回収し、定期的にエコキャップ推進協会へ送ること  
 でワクチンボランティア及びリサイクル促進を図った。  
 <その他：地域貢献>  
 ・彩の国ロードサポートに参加し、定期的に地域の清掃活動を行った。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア) 建物系 CO<sub>2</sub>排出量 (「算定報告様式 (建物系)」より転記)

項 目		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	83.0	89.0	88.0	86.0
原単位 (床面積当たり)	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	0.0413	0.0443	0.0438	0.0428
原単位の指標数	(床面積)	2009	2009	2009	2009

イ) 工場・現場系 CO<sub>2</sub>排出量 (「算定報告様式 (工場・現場)」より転記)

項 目		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	0.0	0.0	0.0	0.0
原単位 (従業員数当たり)	t-CO <sub>2</sub> /人	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
原単位の指標数	(従業員数)	140	133	140	144

ウ) 自動車燃料 CO<sub>2</sub>排出量 (「自動車燃料チェックシート」より転記)

項 目		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	395.3	344.3	337.9	317.8
原単位 (従業員数当たり)	t-CO <sub>2</sub> /台	3.5613	3.3427	3.2806	2.9701
原単位の指標数	(台数)	111	103	103	107

エ) 合 計 (ア+イ+ウ)

項 目		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
CO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	478.3	433.3	425.9	403.8
原単位 (従業員数当たり)	t-CO <sub>2</sub> /人	3.4164	3.2579	3.0421	2.8042
原単位の指標数	(従業員数)	140	133	140	144

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の実績

(基準値：平成26年度～平成28年度の3か年平均)

年度	CO2 排出量 (t-CO2)	基準値比 増減量 (t-CO2)	基準値比 増減率 (%)	CO2 原単位 (従 業員数当たり) (t-CO2/人)	基準値比 増減量 (従業 員数当たり) (t-CO2/人)	基準値比 増減率 (%)
基準値	484.0			3.5794		
29年度	425.9	△58.1	△12.0	3.0421	△0.5373	△15.0
30年度	403.8	△80.2	△16.6	2.8042	△0.7752	△21.7
31年度						
平均 増減率			△14.3			△18.3

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

・CO2排出量は基準値の484.0t-CO2に対し、16.6%減の403.8t-CO2と減量した。これは低燃費車両への乗り換えや燃費管理やエコドライブ教育等で社員の意識向上を図り、燃費向上による自動車燃料の減少によるものである。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

平成30年度の廃棄物排出量について

4,184kgの目標に対し、実績は3,895kgと下回り、目標を達成できた。

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

別添「二酸化炭素削減対策等チェックシート」のとおり(追加対策に関するコメント)

--

4 環境への負荷低減の目標

※ (見直しを行った場合、記載すること)

(1) 二酸化炭素の削減目標

年度	目標 排出量 (t-CO2)	基準値 (t-CO2)	増減量 (t-CO2)	増減 率 (%)	目標 原単位 (従業員当たり) (t-CO2/人)	基準値 (従業員当たり) (t-CO2/人)	増減量 (従業員当たり) (t-CO2/人)	増減 率 (%)
平均 増減率								

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

現行の目標を継続する

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及び情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

現行の目標を継続する

## 5 環境負荷低減に向けた具体的な取組結果

### (1) 二酸化炭素削減の取組結果

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関するコメント)

#### ①空調機器

- ・エアコン設定温度を冷房28℃以上、暖房20℃以下とした。
- ・夏季に緑のカーテンを設置し、空調効率アップを図った。

#### ②照明、その他

- ・昼休みは全消灯を徹底した。
- ・自販機の照明を常時消した。
- ・省エネタイプの自販機に入替えた。
- ・全フロアの照明をLEDに交換した。

#### ③自動車

- ・低燃費車への乗り換えを推進し、自動車燃料の削減を図った。
- ・燃費管理やエコドライブ教育等で社員の意識向上を図り、燃費向上により自動車燃料の削減を図った。

### (2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組結果

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

#### ①廃棄物

- ・社内書類の印刷は使用済み用紙の裏面使用、両面印刷を徹底し、紙の使用量削減を図った。
- ・ペットボトルキャップを回収し、定期的にエコキャップ推進協会へ送ることでワクチンボランティア及びリサイクル促進を図った。
- ・分別収集した廃棄物の種類ごとに自社にて計量を行い、排出量の把握及び従業員への周知を行ない、廃棄物の削減を図った。

## 6 取組の実施体制

### (1) 各取組の分担や責任者の配置状況 ※ (見直しを行った場合、記載すること)

地球温暖化対策における推進体制のとおり

### (2) 取組の従業員への周知状況

研修・社内メール・掲示物等により周知徹底を図っている。

## 7 取組の運用状況

### (1) 目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

(直近の内部環境監査日：令和元年 6月18日)

- ・取組のシステムの全社的な運用開始日：平成20年12月（ISO14001では平成14年7月から運用）
- ・地球温暖化対策推進者を中心にして、事務局が目標達成度と取組の進捗状況を社内メールで定期的に全社員に配信し、フロア毎に確認・点検を行っている。
- ・実施、運用状況を地球温暖化対策推進者及びISO管理責任者が確認・点検出来るようチェックシートを使用している。

### (2) 確認・点検結果に基づく対応概況

- ・問題があった場合には、確認・点検結果を基に、問題点の原因分析を行い対応策を検討し、改善に取り組んでいる。

## 8 評価・見直し

### (1) 代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

(直近の代表者による評価・見直し日：平成30年 7月24日)

- 平成28年度分・・・平成29年7月25日実施
- 平成29年度分・・・平成30年7月24日実施
- 平成30年度分・・・令和元年7月23日実施予定

### (2) 見直し結果の従業員への伝達状況

- ・上記8(1)の結果について、事務局が社内メールを利用し全社員に配信し周知を図る。

## 9 公表

### 取組実施状況報告（エコアップ認証）の公表状況

- ・エコアップ認証事業所取組実施状況結果について、事業所で閲覧できる状況にしている。
- ・公表方法は次のとおり
  - 事業所（東松山市松本町2-1-1）
  - 時間 8：30～17：30（休業日を除く）
  - 場所 本社1階ロビー
  - 電話 0493-22-1172
  - ホームページアドレス <http://www.idatechnos.co.jp/>